2023 年 7 月 14 日

ALPS 処理水海域モニタリング測定結果
水生生物調査（魚類の炭素 14）（2022 年 10 月分）

1. 調査概要

(1) 調査期間

2022 年 10 月 22 日

(2) 調査地点

福島県沿岸の 3 測点（ALPS 処理水放水口予定箇所から 3 ㎞圏内の 3 測点）

(3) 調査内容

・水生生物（魚類）の放射性物質濃度（炭素 14）の測定

2. 結果概要

(1) 水生生物調査（福島県沿岸：3 測点（9 試料））

水生生物（魚類）の炭素 14（検出下限目標値 2 Bq/kg 生)は、20 Bq/kg 生～28 Bq/kg 生の範囲であった。

※検出下限目標値とは、分析を行う際に、少なくともその値までは確実に検出できるよう精度管理上設定する値のことをいう。実際の検出下限値は、試料毎に異なり、それぞれ検出下限目標値と同等又は下回ることとなる。

（詳細別紙）

（地図別添）

＜問い合わせ先＞
環境省水・大気環境局海洋環境課
直　通：03-5521-8306
代　表：03-5581-3351
担　当：前田（内線 21171）田邉（内線 25500）

別紙

水生生物（魚類）の炭素 14 分析結果

測点	採取日	試料名	採取深度（m）	核種	放射能濃度※1,※2			単位
E-SF1	2022/10/22	ヒラメ	-	C-14	27	±	0.70	Bq/kg生
E-SF1	2022/10/22	カスザメ	-	C-14	24	±	0.63	Bq/kg生
E-SF1	2022/10/22	ツマリカスベ	-	C-14	23	±	0.59	Bq/kg生
E-SF2	2022/10/22	マダイ	-	C-14	26	±	0.69	Bq/kg生
E-SF2	2022/10/22	ヒラメ	-	C-14	24	±	0.64	Bq/kg生
E-SF2	2022/10/22	トビエイ	-	C-14	26	±	0.67	Bq/kg生
E-SF3	2022/10/22	ヒラメ	-	C-14	28	±	0.74	Bq/kg生
E-SF3	2022/10/22	ニベ	-	C-14	26	±	0.67	Bq/kg生
E-SF3	2022/10/22	ツマリカスベ	-	C-14	20	±	0.52	Bq/kg生

※1　放射能濃度の表記は、「放射能濃度±合成標準不確かさ」である。

※2　検出下限値未満の場合は検出下限値を示した（例：< 10 Bq/kg 生の場合、10 Bq/kg 生であることを示す）。

（別添）

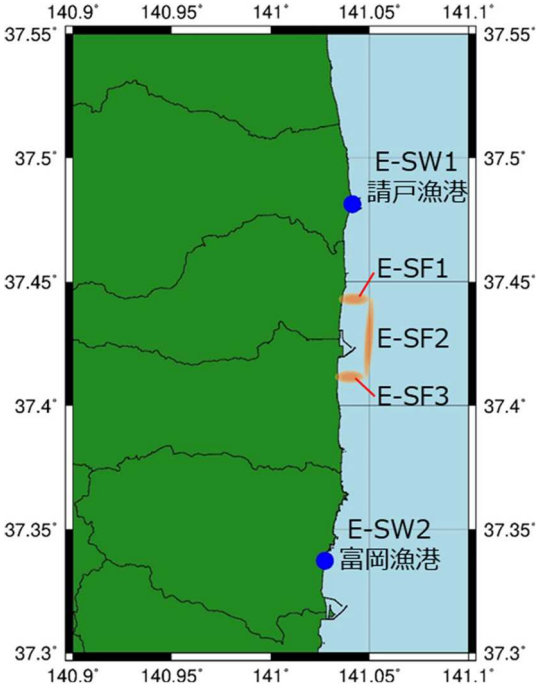

図１　水生生物（魚類及び海藻類）の測点